

鳥海山・月山

1986.5.3-5

小森宮秀昭, 岩 毅

5.2 上野2212 = 急"天α11" =

臨急 天α11は6両編成で、自由席はた、たα2両!! 乞のため、考え211たよりはるかに込む。結局、通路にマットを敷いて寝るが、この元が座席で寝るより楽だ、たかもしれぬ。コモさんの座の設義につきま、2寝不足!?

5.3 ②/① = 641 酒田720 (TAXI) 800 大平 900 ~~~ 1340 七高山 1440 ~ (接倉22) ~ 1640 発電所 1700 ---- 1730 鳥海荘 1800 = 1830 矢島 1858 + 1941 羽後本荘 (7食) 2040 = 2240 酒田 (アソビバ7) 酒田から乗り継ぐ昔の"日本海"が40分以上ぶく山たαで、田中健1P-ティとは別れ2 TAXI で大平に入る。積雪は例年並かやや少なめのようなだ(小森宮)。コモさんは寝不足は全くコタエん人のように見える。何せ、私は寝不足が一番11ヶ月間タイア毎αで。コモさんは千蛇谷を滑りたようにして11たが、私は個人的policyとして、前進するのを好むαで、真っすぐ猿倉に行きかけた。千蛇谷は、だいたい人が入って11子のαと、下郡が緩11αで、イマイチか。結局、猿倉の大崩降と有る。

2230m から 500m まじ 標高差 1700m 程の大ダウンヒル!! 天気は最高、雪質も good!! 心が踊る。スキーは滑る。コモさんと、どんどど脱げして行く。アツと11う間に発電所。

羽後本荘の駅で待合室で大胆にも、コンロをつけたメシをたぐ。

5.4 ① 酒田 738 = 急 月山2号 = 1000 山形 1402 = 1502 間沢 1503 = 1600 姥沢 1610 + 姥ヶ岳 山頂 1715 ☆

この日は好天にもかかわらず結局 移動日と有、2しまう。月山の2.55方1回を買ったため、地国専門店"右野屋書店" (山形市役所のソバ) に行くが休みだ。た。(普段は休日でも開いて11るようだ。) 仕方は11αで 昭文社エプソンマップを買って、または。山形の繁華街をドライブする。午後、機動力を駆使して、一気に姥ヶ岳山頂まで行く、2しまう。

月山を背にし、日本海に現る夕日を望み、今日の陽はあかる。
 夕し振りの頂上はバ-7。

しかし、月山又キ-場は11山やる "ミ-ハ-" と家族連山の世界、
 月山は既に我が心の11とこに3-2はあつた。

5.5 ① 姥ヶ岳 520 ~ 755 国道122号線 菅谷地球橋 --- 800
 大越川橋 --- 900 月山口 910 = 1055 山形 1145 = 1311 福島
 1335 = 1800 上野

月山又キ-場は降りるにはたは5 歩。 消降は 姥ヶ岳山頂から
 北西側の斜面と歩い、姥ヶ岳と仙人岳の鞍部に降りる。 当初
 は、ここから、雪稜を登り、2 仙人岳山頂に行く。 ところが、
 仙人岳南斜面を滑るつもりであつたが、思はず、たは5に、雪稜
 がたは5にたは5。 ちつ。 最後に 草付の急な馬の背があるよう2、
 この急な馬の背を、石跳丸を少しあつて、仙人岳石跳丸側
 の 1250m ラインを大トラバ-する。 ちつ。 仙人岳南斜面に回り
 込む。 ここから、グ-の疎林の大階段にうつる。 ちつとした
 又キ-ハイキ-がと11うかんじで、気がちつやく。 ちつび、R112に
 降り立つ。 ちつわりちつちつ、ちつ、人ごみとケ-ソウの月山と行、
 ちつ時は、ちつちつちつちつちつちつちつ。 (記 岩)

